

実務法曹に関心のある皆さんへ

## 法律家への招待 2024

主催：東京大学法学部、東京大学大学院法学政治学研究科法曹養成専攻（法科大学院）

将来の法曹実務・法学研究を牽引すべき優れた法律家を養成することは、東京大学法学部の重要な課題の1つです。もっとも、教養学部前期課程で学んでいる皆さんの中には、法律家に関心を持ちつつも、その仕事の具体的な内容について十分な情報がなく、進路選択に躊躇している方も多いと思います。

また、2020年度から法学部・法科大学院の連携による法曹養成教育が可能となり、東京大学法学部でも「法科大学院進学プログラム」（いわゆる法曹コース）が新設されました。皆さんも制度自体は既に認識しているものと思いますが、その具体的な内容については、まだ十分に理解できていないところがあるのではないのでしょうか。

そこで、将来の進路選択の一助としてもらうため、法律家養成のルートについて改めて具体的にご説明するとともに、職業としての法律家についてお話しする機会を設けることにいたします。

「第1部 実務法曹への道」では、法科大学院進学プログラムの概要、東京大学法科大学院入試における筆記試験免除、東京大学法科大学院進学のための奨励金の制度、早期卒業制度など、東京大学法学部から東京大学法科大学院へ、そして、司法試験の在学中受験など、法学部から実務法曹へと進むルートについて具体的に説明し、皆さんからの質問にお答えします。

「第2部 職業としての実務法曹」では、東京大学法科大学院で教鞭をとって下さっている実務家教員の先生方に、裁判官、検察官、弁護士のお仕事についてお話しいただきます。

「第3部 懇談会」では、3つのグループに分かれて、学生の皆さんから実務家教員の先生方に自由に質問してもらい、懇談していただく予定です。

開催の概要は、次のとおりです。是非ご参加ください。

開催日時： 2024年6月10日（月） 17時開始

開催場所： 東京大学 駒場キャンパス 900番教室

登壇者： 宍戸常寿教授（法曹養成専攻長・法科大学院長）、北嶋良蔵教授（東京高等検察庁検事）、野村真莉子非常勤講師（宮村・井桁法律事務所・弁護士）、水野麻子客員教授（東京地方裁判所判事）

対象者： 法律家に関心のある1・2年生の皆さん

【問い合わせ先：法学部学部チーム [gakubu.j@gs.mail.u-tokyo.ac.jp](mailto:gakubu.j@gs.mail.u-tokyo.ac.jp)】

<当日の予定>

**第1部 実務法曹への道**

17:00～17:20 制度説明と質疑応答

法科大学院進学プログラム（法曹コース）から東京大学法科大学院、そして実務法曹へ  
宍戸常寿教授（法曹養成専攻長〔法科大学院長〕）

**第2部 実務法曹の仕事**

17:20～18:20 講演

検察官の仕事	北嶋良蔵教授（東京高等検察庁検事）
弁護士の仕事	野村真莉子非常勤講師（宮村・井桁法律事務所・弁護士）
裁判官の仕事	水野麻子客員教授（東京地方裁判所判事）

**第3部 懇談会**

18:20～18:50 3つのグループに分かれて、北嶋教授、野村講師、水野教授と懇談

※学生の皆さんは、話を聞きたい先生のところに行って、自由に質問することができます

<講師プロフィール>

○北嶋良蔵教授

東京高等検察庁検事

担当科目:刑事実務基礎、刑事模擬裁判、刑事実務演習

略歴・主要業務:

平成15年 東京大学法学部卒業

平成16年 検事任官

東京地検、札幌地検、福岡地検小倉支部、さいたま地検等において刑事事件の捜査・公判を担当してきたほか、法務省刑事局に勤務

○野村真莉子非常勤講師

宮村・井桁法律事務所・弁護士

担当科目:刑事実務基礎

略歴・主要業務:

平成25年 東京大学大学院法学政治学研究科卒業

平成27年 日本司法支援センター 常勤弁護士

(大阪、沖縄、千葉にて主に刑事事件を担当)

令和2年 厚生労働省中央労働委員会事務局 訟務官

令和4年 米国留学 (Loyola Law School 客員研究員)

令和5年 宮村・井桁法律事務所 入所

○水野麻子客員教授

東京地方裁判所判事

担当科目：民事系判例研究、民事模擬裁判、演習（民事実務）

略歴・主要業務：

東京大学法学部卒業、コロンビアロースクール法学修士（LL.M.）

金沢地裁で刑事、最高裁事務総局行政局で勤務した後、福岡家裁で家事、東京地裁立川支部、佐賀地裁、東京地裁で民事を担当。